

平成 30 年度当初予算が 3 月の定例町議会で可決されました

平成 30 年度は、第 5 期長期総合計画「おくたま魅力発信計画」の前期計画の 4 年目を迎えます。

町の財政は、町税が漸減するなど厳しい状況にあります。住民福祉の増進と少子化・若者定住化対策をさらに推進し、個性的で活力のある地域社会を将来に亘って持続させるため、費用対効果を含めた事業全般の事後検証の強化と、制度や事務事業の必要性や有益性を吟味し、必要な見直し・再構築を図るなど、身の丈にあった健全で堅実な行財政運営を推進することを基本として、予算編成を行いました。

なお、奥多摩町の予算は、一般会計と 6 つの特別会計、並びに企業会計（病院収益的・資本的）の全 8 会計からなっています。

平成 30 年度会計別予算額と前年度との比較

区 分		平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
一 般 会 計		6,290,000	6,200,000	90,000	1.5	
特別会計	都民の森管理運営事業	75,500	73,800	1,700	2.3	
	山のふるさと村管理運営事業	162,000	162,000	0	0.0	
	国民健康保険	787,000	922,000	△ 135,000	△ 14.6	
	後期高齢者医療	202,000	204,000	△ 2,000	△ 1.0	
	介護保険	832,000	872,000	△ 40,000	△ 4.6	
	下水道事業	579,000	511,000	68,000	13.3	
	小 計	2,637,500	2,744,800	△ 107,300	△ 3.9	
病院事業会計	収益的予算	493,600	486,000	7,600	1.6	
	資本的予算	歳入	14,595	11,512	3,083	26.8
		歳出	22,885	36,218	△ 13,333	△ 36.8
	小 計(歳出)	516,485	522,218	△ 5,733	△ 1.1	
合 計		9,443,985	9,467,018	△ 23,033	△ 0.2	

【予算の概要】

一般会計予算総額は 62 億 9 千万円であり、前年度と比較すると 9 千万円・1.5% の増となり、5 年連続で 60 億円超の予算となりました。

特別会計では、下水道事業会計で元利償還金等の増により、前年度比 6,800 万円・13.3% の増の 5 億 7,900 万円、国民健康保険特別会計では、平成 30 年度から都道府県が財政運営の責任主体となることから予算構成も大きく変わり、前年度比 1 億 3,500 万円・14.6% の減の 7 億 8,700 万円となりました。これらの要因により、全会計の総額では前年度比 2,303 万 3 千円・0.2% 減の 94 億 4,398 万 5 千円となりました。

なお、奥多摩町ホームページには、さらに詳しい内容の「当初予算の概要」を掲載していますので、ご覧ください。